



第9回七夕&オープンカフェが 開催されました

～みんなの思い、願いがつながる場～

7月13日(土)に鳩山町と町社会福祉協議会主催の「第9回七夕&オープンカフェ」が鳩山町コミュニティ・マルシェ内及び前広場で開催されました。

ニュータウンふくしプラザのボランティアが中心となって、「地域を元気にしたい」などの願いが込められたこのイベントは、当日は屋外での音楽イベントやキッズダンスのステージ、ミニゲームコーナー、模擬店が出店され、大盛況となりました。

また、マルシェ入口の笹竹には、夢や希望などのメッセージを込めた短冊がたくさん飾られ、風に揺れていました。

令和6年度今宿小・鳩山小学校の 余裕教室を活用した 放課後子ども教室が始まりました！

町では、放課後にこどもたちの安全・安心な居場所を設け、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後子ども教室を開設しています。

鳩山小学校では6月12日(水)に、今宿小学校では6月13日(木)に第1回目が実施されました。児童たちは、教室や体育館で宿題や遊びをして、放課後を過ごしました。宿題で分からない点があればサポーターの方々へ聞きながら、遊びの時間には学年を超えた交流が生まれていました。

■問合せ 町教育委員会事務局 ☎ 296-1263



鳩山中学校で国土地理院出前講座 「災害に備えるための地図とその活用」を実施しました

7月11日(木)に鳩山中2年生が国土地理院出前講座「災害に備えるための地図とその活用」を受講しました。

国土地理院は日本の正確な位置を定め、すべての地図の基礎となる地図を作っています。

生徒は、鳩山中学校周辺の地図や空中写真の変遷を見ながら、住んでいる地域にどんな地形的特徴があるか、どのように変化していったのかを実際に知り、自然災害から身を守ることの重要性を学びました。

また、ハザードマップと実際の災害の比較例を見ながら、ハザードマップを使用し、事前に周囲の危険を確認することや家族と相談し行動や連絡方法を決めておくことの重要性も学びました。



鳩山高校生徒会とともに啓発活動 「第74回社会を明るくする運動」による啓発活動

7月17日(水)、「第74回社会を明るくする運動」に伴う啓発活動と伝達式が行われ、保護司と更生保護女性会会員の皆さんが、犯罪や非行をなくし、立ち直りを支える地域づくりについての啓発活動を行いました。

啓発活動は、県立鳩山高等学校で生徒たちの登校時間にあわせて行われ、同校の生徒会も活動に参加していただきました。その後、町役場で行われた伝達式では、鈴関保護司から町長へ、内閣総理大臣のメッセージが手渡され、今後の継続的な活動を誓いました。

伝達式閉式後は、ニュータウン地域健康教室にて啓発活動を行い、健康教室の参加者へ社会を明るくする運動への協力依頼を行いました。

①集合写真(啓発活動の参加者) ②内閣総理大臣のメッセージを伝達する鈴関保護司 ③鳩山高校での活動風景 ④⑤ニュータウン地域健康教室での活動風景



令和6年度「8020 よい歯のコンクール」が開催されました

6月16日(日)、東松山市保健センターにて、比企都市歯科医師会主催(共催:東松山市、後援:鳩山町ほか比企郡7町村)で開催された第25回歯の健康まつりにおいて、8020 よい歯のコンクールが行われました。80歳になっても自分の歯を20本以上保ち、健やかな生活を楽しもうという『8020運動』の推進を目的に実施されており、当日会場には、33名の参加者が集まりました。

町からは、池端 勲さん(写真右端)、福岡 英男さん(左から2番目)、松井 大洋さん(左端)の3名が応募により参加され、表彰状が授与されました。



税について知ろう！

町内の小学校で「租税教室」を実施しました



▲今宿小学校

▼亀井小学校



5月17日(金)に今宿小、6月17日(水)に鳩山小、18日(火)に亀井小の各6年生を対象に、東松山税務署主催(講師は東松山税務署及び町税務会計課職員)による「租税教室」が行われました。

児童たちは、税金の種類や仕組み、毎日の生活の中で様々なものに税金が使われていることなどの話を聞き、最後に、町職員が用意した見本の1億円(重さや大きさは本物と同じ)を実際に持つ体験を行いました。授業の中で児童たちは、「税金の大切さ」を真剣に考えていました。

